

財 政 通 信 No.31

みなさんこんにちは。

9月の財政通信から半年間のご無沙汰。今回は財政課 4 年目の K が担当します。

今回のお題は、当初予算編成です。

毎年、恒例になっている財源不足額。今年は、そんなに無いといいなあと淡い期待を抱きながら、要求切。さあ集計だ。財源不足額 23 億 5,000 万円也((+_+))。平成 29 年度の 21 億 4,000 万円を上回ってしまいました。平成 29 年度でも辛かったのに、上回ったかあ(-_-)

そんな気持ちの中、支えとなったのが、ドラマ「陸王」。小さな足袋屋「こはぜ屋」がランニングシューズの開発に参入。伝統と情熱、仲間との絆で大企業に打ち勝つ、爽快なドラマでした。知恵を出し合っ、本気になって取り組む姿勢を予算編成に重ね合わせ、削られていく体力の中、自らを奮い立たせる原動力となりました。個人的には、最終回、給水所で水を取り損ねた毛塚選手に茂木選手が自らの水を渡して助けるシーン、2 人がお互いを認め合いレースを純粹に楽しむシーンがおすすめでした。見ている人全くわからないですよね…。すいません。財政通信の悪い癖が出ました。

事業年度の調整や、創意工夫による歳出削減、地方債の発行やこれまで積立てた基金の活用などで財源不足額を埋めていきました。各課の皆さんには、いろいろと協力いただきました。皆さんの水、とても頼もしいカ水となりました。

おかげさまで、平成 30 年度の当初予算なんとか完成しました。

○平成 30 年度予算規模

～ 一般会計の予算規模は過去 2 番目 ～

平成 30 年度一般会計予算の総額は 246 億 6,000 万円。これ、平成 13 年度に次ぎ過去 2 番目の規模です。今後、道の駅整備や佐貫 3 号線の整備など、投資的経費が増えてきて、1 番を更新するかもしれません。

特別会計は 164 億 9,000 万円。総額、411 億 5,000 万円となりました。

○特別会計に工業団地拡張事業特別会計が仲間入り

平成 30 年度から工業団地拡張事業特別会計を設置しました。会計の独立性を担保し、地域経済の活性化と雇用確保、さらには定住促進等へのつながりを期待。平成 32 年度の分譲開始に向けて整備を進めます。

国民健康保険事業特別会計の予算規模が 13 億 7,000 万円減りました。事業の県単位化によるものです。県への納付金の額など事業の推移を注視していかなければなりません。平成 30 年度は、保険料の改定を行わず、基金を活用し、事業の変革期を乗り切りたいと思います。

○歳入歳出予算の概要

基幹収入の市税。企業業績向上により法人税増、個人所得割も増。地方にも、景気回復の兆しが見えてきたか。小遣いは上がらないし、あまり、実感はないけど。平成 30 年度に評価替えのある固定資産税。家屋の減収分を償却資産分が上回って、若干の増収を見込みました。たばこ税は、減収です。喫煙者の減や加熱式たばこへの転換によるものですね。財政課の喫煙者は 1 名…。たくさん吸って、税収に貢献してくれるそうです。市税全体では、7,000 万円の増収です。

譲与税等で大きいのは、地方消費税交付金の増収です。個人消費の回復により 1 億 3,000 万円の増収を見込みました。清算基準も変わる予定ですし、期待しちゃいますね。

地方交付税と臨時財政対策債（普通交付税の代替財源）の合計は、3,600 万円の減収です。国の地方財政計画を反映し、減額を見込んでいます。

一般財源（使いみちが特定されず、どのような経費にも使用できる財源）は、1 億 8,000 万円増収です。市税と地方消費税交付金の増が大きいですが、景気動向に左右されますので、注視していかなければなりません。

歳出は、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が、1 億 4,000 万円増となりました。人件費は減、扶助費、公債費は増。人件費は、一般職非常勤等の雇用は増となっていますが、職員給や退職手当負担金が減ったことで減となりました。扶助費は、少子化対策や高齢化の進展に伴い、社会保障関係経費が相変わらず増加基調です。公債費の増は、利子負担の軽減や単年度の償還額を平準化するために、元金償還までの据置期間をなくしたり、元金均等払いに償還方法を変えたためです。

普通建設事業が前年度から 1 億 8,000 万円増となりました。これは、道の駅整備や佐貫 3 号線の設計、龍ヶ岡公園の駐車場整備などの新規事業に加えて、教育センターや文化会館などの改修により膨らんだものです。どれも起債を発行して行う事業です。建設事業債は、前年度から 2 億 6,000 万円増。将来負担に留意しながら、事業を進めなければなりません。

基金の取り崩しは、前年度から 1 億 9,000 万円減っていますが、依然として、高水準です。不足財源を基金に頼っているのは、すぐに枯渇します。創意工夫による歳入確保、歳出削減により、決算では、一般財源基金を取り崩さずに済みました、となるよう頑張ります。

○主な事業の内容

ここからは、平成 30 年度注目すべき事業を抜き出してみます。各課のみなさんにも知ってもらいたい、利用もできますという内容をピックアップしてみました。

① 教育環境の向上と「子育て環境日本一」

～全中学校に電子黒板・タブレット端末等を導入～

すでに、本年度から小学校に導入している電子黒板・タブレット端末等を全中学校にも導入します（1,247 万円）。2 学期くらいから導入する予定ですので、中学生のお子さんを持つ職員のみなさん。授業の内容を聞いてみてください。また、小学校の英語の教科化等に伴い、英語指導助手を増員します（4,536 万円）。3 年生から英語の授業が始まるそうですよ。宿題教えられるかな…。

② にぎわいの創出と「市民活動日本一」

～道の駅整備事業を進めます～

一大プロジェクトである道の駅整備。ご存知の方もいると思いますが、「道の駅整備予定地」の看板が建てられました。最近、「道の駅いつできるの？」と聞かれることが増えた気がします。2年後のオープンに向けて、護岸改修工事(1億4,415万円)と伐開整地工事(3,121万円)を行います。夢と魅力にあふれる、龍ヶ崎らしい、龍ヶ崎にしかできないような道の駅を目指し、総合プロデュースも行います(432万円)。

龍ヶ崎市若者・子育て世代住宅取得補助金を拡充します(4,200万円)。今まで、転入でなければ加算されなかった子育て加算の5万円を転居にも拡充、転入加算は5万円から10万円に増額等々。消費税も上がる予定だし、思い切って住宅の取得を検討してみてもはどうでしょう。

③ 安全安心なまちづくりと「防災・減災日本一」

～防災貯留型トイレの整備～

みなさん、防災貯留型トイレ(マンホールトイレ)をご存知ですか。災害時でも快適なトイレ環境を確保し、被災者の健康を守り、避難生活のストレスを抑える優れものです。平成29年度は八原小学校と馴染小学校に設置しました。平成30年度は龍ヶ崎小、馴馬台小、城ノ内小、松葉小、久保台小に設置します(2,500万円)。

火災等のときに活躍する消防団。報酬単価を引き上げます(1,822万円)。生業を持ちながら、火事等の緊急時につけ、消火活動等を支援する大切な組織です。実は私も消防団員。3月からリニューアルした市公式HP。安全・安心のボタンはポンプ操法大会の写真なんだあって見たら、見たことある人が…((+_+))。聞いてないよお(-_-)

④ 健康づくりの推進と「スポーツ健幸日本一」

～健幸マイレージ事業の推進～

「タッポくん健幸マイレージ」の登録はお済みですか。ウォーキングや健診の受診で貯めたポイントに応じて賞品等に交換ができます。平成30年度から商品等の交換が始まります。現在、登録者数560名。みなさんの登録お待ちしております。

市街地活力センター「まいん」の1階を改修して、気軽にスポーツに親しめる場を整備、健康づくりを支援します。その名も、(仮称)ですが、まいんスポーツ健幸センター。9月から改修に着手する予定です(4,835万円)。どのようにリニューアルされるのか楽しみです。

平成30年度は「スポーツ健幸元年」！スポーツ健幸日本一に向け、ランニングクリニックの開催(70万円)など、運動習慣の普及促進に向けた取組を推進します。

⑤ 公共施設・インフラの新設・拡充等

～佐貫排水ポンプ場の改築～

佐貫地区の雨水排水を谷田川に放流するポンプ場です。施設の長寿命化計画に基づき、3年かけて改修します(3年で9億3,400万円)。財政課に異動する前は、週に1回くらい通っていた施設。深夜に緊急でかけつけると怖いんですよ…。

以上、ごくごく一部ですが、平成30年度予算のポイントをご紹介しました。他にも、いろいろな事業がちりばめられています。内容をもっと知るためには、「平成30年度龍ヶ崎市予算の概要」をご覧ください

さい(市公式ホームページに UP してあります)。

当初予算の編成まで長い道のりでしたが、やっとここまで来ました。

みなさん平昌オリンピック・パラリンピック見ましたか？チームパシュートすごかったですね。一糸乱れぬワンライン。財政課も O 課長を先頭に、ワンラインで乗り切りました。財源不足による一般財源基金繰入は 6 億 2,000 万円。平成 29 年度より減りましたが、建設事業債は増えていますし、市税等の歳入環境もまだまだ不透明です。今後も、道の駅整備や佐貫駅周辺整備などの建設事業、少子高齢化対策、施設の更新等、財政需要の増加が見込まれますので、財政健全化の取組を継続し、足腰の強い財政基盤の構築に努めます。足腰が強いといえば小平選手。足腰が強い選手は考え方もしっかりしています。私、ファンになってしまいました。何事も足腰(土台)がしっかりしていることは大切ですよ。

事業の効果を最大限に活かし、「人が元気 まちも元気 自慢したくなるふるさと 龍ヶ崎」の実現に向けて、頑張ります！

長らくお付き合いいただきありがとうございました。

残業中のもぐもぐタイム、遅い帰宅後の夕飯により過去最高の体重となってしまいました。慌てて、たつのこアリーナのトレーニングジム(おすすめです、410 円/3h)に通い、夕飯の量を減らしてダイエット。これから、始まる野球シーズンに備えます。

ちなみに、うちの課長、北海道出身です。皆さん、本場の「そだねー」が財政課で聞けるかもしれませんよ。なかなか言わないですけどね(^)/。

次回、平成 29 年度決算の財政通信は、新たなグループを加えて発行することになります。

〇〇さん(誰になるだろう)次回よろしくお願ひします(^)。